【FdData 中間期末：中学社会地理】
[東北の農業]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[稲作]
[問題](要点把握)

次の下線部 A～F で誤っているものを 1 つ選び，正しい語句に直せ。

東北地方の米の生産量は全国生産の約 28%(2023 年)で，日本の A 穀倉地帯となっている。1970 年代，日本人の食生活が変化したことによって米の消費量が減り，米が余るようになったため，政府は米の生産量を減らす B 減反政策を始めた。東北地方の米の産地では，他の作物への C 転作を行う一方で，消費者に喜ばれる，よりおいしい米への品種改良も進めた。

また，太平洋側では，稲の生長期にD やませがふくと，稲が十分に育たず，収穫が少なくなるE冷害が起こることがある。これに対して，人々は「ひとめぼれ」などの低温に強くておいしいF早場米を開発してのりこえてきた。

[解答]F 銘柄米

※出題頻度：「穀倉地帯△：全国生産の約28%△」「減反政策△→転作△」
「やませによる冷害○」「銘柄米○：冷害に強くておいしい△」

[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 1970 年代以降，政府が米の生産量を調整するためにとった政策を何というか。

(2) (1)の政策の下で進められてきた，同じ農地で，それまで生産してきた作物を，別の作物にかえて生産することを何というか。

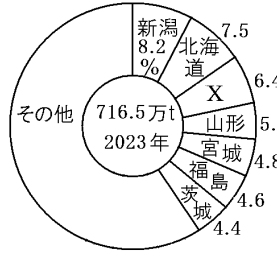
(3) 東北地方の太平洋側では，稲の生長期にやませがふくと，日照不足や低温のために稲が十分に育たず，収穫が少なくなる被害が出ることがある。このような被害を何というか。

(4) 東北地方の人々は低温に強くておいしい米の品種改良を進めてきた。「ひとめぼれ(宮城県・岩手県)」などの米を特に何米というか。

[解答](1) 減反政策　(2) 転作　(3) 冷害
(4) 銘柄米

[問題](2 学期中間)

右のグラフは，米の生産県を表している。次の各問いに答えよ。



(1) 東北地方のように，米などの主食となる穀物の生産がさかんな地域を何地帯というか。

(2) グラフ中のXは，東北地方で米の生産量がもっとも多い県である。X は何県か。

(3) 東北地方の(1)の生産量は全国生産の約何%をしめるか。次の[　　]から選べ。

[約8%　約18%　約28%
　約38%]

(4) 品種改良などによって作られた「ひとめぼれ」などの米を何というか。

(5) 東北地方で(4)を開発してきたのは,どのような理由からか。

[解答](1) 穀倉地帯　(2) 秋田県

(3) 約 28%　(4) 銘柄米

(5) 冷害に強くておいしい品種を作るため。

[果樹]

[問題](要点把握)

次の下線部 A～E で誤っているものを 1 つ選び，正しい語句に直せ。

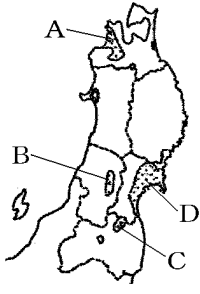
東北地方には，果樹栽培に適した山の斜面や扇状地が多いので，さまざまな果実が栽培されている。りんごの生産日本 1 位は A 青森県(ア)，さくらんぼの生産日本 1 位は B 岩手県(カ)，西洋なしの生産日本 1 位は C 山形県(ウ)である。また，D 福島県(エ)はももの生産が日本第 2 位である。近年，E 高速道路や空港が整備されたことで，果実を新鮮なまま全国に出荷できるようになった。

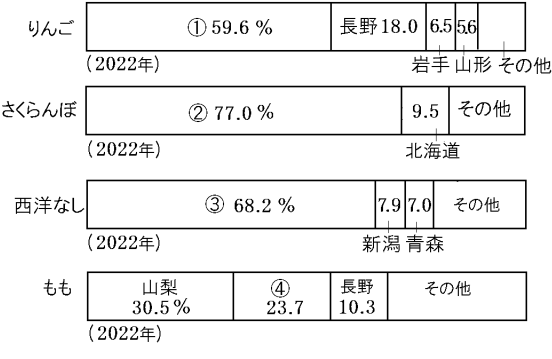
[解答]B 山形県(ウ)

※出題頻度(グラフ):「りんご(1 位青森県)○」「さくらんぼ(1 位山形県)○」「西洋なし(1 位山形県)△」「もも(1 位山梨県・2 位福島県)△」

[問題](1 学期中間)

りんご，さくらんぼ，ももの生産のさかんな地域はどこか。右の地図中の A～D からそれぞれ 1 つずつ選んで記号で答えよ。





[解答]りんご：A　さくらんぼ：B

もも：C

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

(1) 青森県が日本 1 の生産をほこる果実は何か。

(2) 山形県が日本 1 の生産をほこる果実を 2 つあげよ。

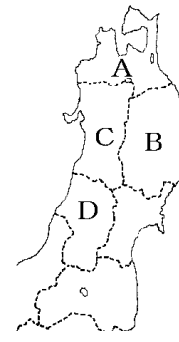
(3) 山梨県についで福島県が日本第 2 位の生産をほこる果実の名前を答えよ。

(4) 近年，東北地方の果実栽培が発展した理由を交通の面にふれて説明せよ。

[解答](1) りんご (2) さくらんぼ，西洋なし (3) もも (4) 高速道路や空港が整備されたことで，果実を新鮮なまま全国に出荷できるようになったから。

[問題](1 学期中間)

次の表は，地図中 A～D の県の農業生産額に占める米，果実，畜産の割合を示したものである(2021 年)。A～D の県に適するものを，表中のア～エから 1 つずつ選べ。



	米	果実	畜産
ア	17.4%	5.0	64.2
イ	30.0	29.7	16.8
ウ	52.8	4.5	21.5
エ	11.9	33.4	28.9

[解答]A エ　B ア　C ウ　D イ

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1] [世界 2] [日本 1] [日本 2]

社会歴史

[古代] [中世] [近世] [近代] [現代]

社会公民

[現代社会] [人権] [三権] [経済]

理科 1 年

[光音力] [化学] [植物] [地学]

理科 2 年

[電気] [化学] [動物] [天気]

理科 3 年

[運動] [化学] [生殖] [天体] [環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
この PDF ファイルは, FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で, 印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は, 実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため, 出題傾向の 90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民 : 各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年 : 各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年 : 各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

（「amazon　fddata」で検索)

【Fd 教材開発】電話 : 092-811-0960

メール： info2@fdtext.com